

令和3年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

音戸中学校区 校番 20 学校名 音戸中学校

a 学校教育目標	<小中一貫教育目標> ふるさとを愛し、自律できる 児童生徒の育成 志をもち、自ら動き、 たくましく生活する 生徒の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション>(学校の使命) 生徒・保護者・地域の期待に応える中学校教育の実現 <ビジョン>(将来の学校像) ~連携・伝統・創造~ ○生徒に、学ぶ喜びと生きる夢を与える学校 ○職員に、責任と意欲を育む学校 ○保護者・地域に、元氣と文化を発信し続ける学校
----------	--	----------------------	--

c 中期経営目標を踏 まえた現状(進捗状 況)と今年度の重点	学習習慣が定着していない生徒、生活習慣が不安定な生徒、目的意識の低い生徒が多い。 →「鍛える・励ます・つなげる」をキーワードに授業改善、教育活動の充実を図る。
--------------------------------------	--

育成すべき資質・能力	(1)知識・技能 (2)思考力・判断力・表現力 (3)協働的に関わる力 (4)地域の一員として関わる力
------------	---

評価計画(中期経営目標を設定してから 1 2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間) 経営目標	e 短期(今年度) 経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標 値	9月			2月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
***	確かな学力 「自分の考えをも つ力」「自分を表 現する力」を主体 的に身に付けた 生徒の育成	生徒の自己評価 能力の育成	セルフモニタリング法を活用し て、生徒が自分自身を振り返る 機会を設定する。	「目標を持ち、その実現 に向けて努力している」 と回答する生徒の割合	85%	71%	84%	B			
		ⓐ 生徒が主体的に 課題解決に取り 組む授業づくりの 推進	新聞を活用した「1分間スピー チ」を全校で行う。自他のスピー チに対して、自分の考えをまとめ ることを通じて、生徒の情報収集 力や思考・表現力を育む。	「1分間スピーチは役に 立つ」、「スピーチを聞 いて、考えさせられたこ とがある」と回答する生 徒の割合	85%	93%	109%	A			
		課題発見・解決学習等の授 業研究を行う。	課題発見・解決学習等 の研究授業を実施。全 教職員による授業参観 と協議の実施。	学期 1回 以上 年間 3回 以上	1学期 1回 2学期 1回	-	-				
**	豊かな心・健やか な体 「人を大切にする 力」「チャレンジす る力」「体力を高 めようとする力」 を身に付けた生徒 の育成	地域協働活動の 推進	OKP(音戸地域協働プロジェ クト)活動を実施し、ボラン ティアを募り、地域行事に協 力し参加していく。	OKP活動の年間実施 回数(1学期3回・2学期4 回・3学期3回を目標と する)	年間 10回 以上	1 (地域行 事が1回 実施さ れた)	-	-			
		自己肯定感の 高揚	学校体制で教育相談を全生 徒に実施し、自信をもたせ たり、目標をもたせたりする。 サオンドバッジ制度を活用 し、様々なことへ挑戦させ たり応募させたりして、真面 目な態度の生徒を表彰して いく。アメニティ環境の充実。	「夢や目標がある」と回 答した生徒の割合	85%	71%	89%	B			
		体力における重 点目標(50m走) の達成	保健体育科、部活動(強化日 の設定)、学級活動(学期に 一回チャレンジマッチDayを 設定)で走力を上げる取組を 行う。	50m走の記録が全国平 均を上回る生徒の割合 (毎学期実施)	男子 70% 女子 65%	男子 50% 女子 28%	男子 71% 女子 43%	D			
*	信頼される学校 「組織マネジメント を確立する」「公開 性を高める」	服務規律の遵守と マネジメントサイク ルを意識した実践	服務研修に関する年間計画 を作成。学年毎に服務研修 を担当し、職員の当事者意 識を高揚させる。	年間計画通りの服務研 修の実施	1ヶ月 1回 以上	6ヶ月 6回	-	-			
		「働き方改革」の推 進	職員の時間外勤務削減、部 活動休養日の完全実施等 を行い、職員が生徒と向き合 える時間を確保する。	時間外勤務 45時間未満/月 「生徒と向き会える時間 が確保できている」と回 答する職員の割合	80% 80%	80% 91%	100% 114%	A A			

【k:評価】
 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60